



四間連女性部会研修会

第24回

消費税 活かすみんなの 間税会



令和7年5月29日（木）栗林公園（高松市）

四国間税会連合会女性部会

〒760-0007 高松市中央町1番26号藤沢ビル2階北

TEL 087-831-2774

FAX 087-816-2506

四国間税会連合会女性部会第24回研修会

1. 日時 令和7年5月29日(木) 10:50~15:00
2. 場所 栗林公園内 商工奨励館 讃岐迎賓館
高松市栗林町1丁目20-16 087-833-7411
3. 日程
- 受付 10:30~10:50
- 大和楽 「寿」 藤間寛喜様 10:50~11:00
- (1) 開会式 11:00~11:30
- ・開会挨拶 四国連女性部会長 吉岡 和子 様
 - ・来賓紹介 (来賓) 課税部消費税課長 深野 智靖 様
課税部消費税課長補佐 川東 典子 様
高松税務署長 永森 和彦 様
高松税務署副署長 諏訪 修司 様
高松税務署法人1統括官 源島 秀平 様
香川県知事 池田 豊人 様
高松市長 大西 秀人 様
四国連会長 久米 加寿徳 様
 - ・来賓挨拶 課税部消費税課長 深野 智靖 様
香川県知事 池田 豊人 様
高松市長 大西 秀人 様
- (2) 研修講話 11:30~12:30
- ・講師 高松国税局長 上竹 良彦 氏
 - ・演題 『あんな壁、こんな壁～「壁」について考える～』
- ***休憩30分***
- 詩吟 「源平盛衰記より」 徳田寿風様 13:00~13:30
- (3) 昼食会 13:30~14:50
- ・来賓挨拶 高松税務署長 永森 和彦 様
 - ・乾杯 四国連会長 久米 加寿徳 様
- (4) 閉会式 14:50~15:00
- ・次期開催地ご案内 愛媛県連女性部会長 渡部 京子 (松山)
 - ・閉会のことば 香川県連女性部副部会長 伊原 佳子 (丸亀)



四間連女性部会研修会第 24 回を記念して

四間連女性部会 会長 吉岡 和子

今回の香川県での四国間税会女性部会研修会は、昭和 100 年という記念の年に第 24 回目を開催することができました。

これも偏にご当局、四国間税会連合会、その他多くの皆様のご指導とご支援の賜でありまして、ここに本誌をお借りし厚くお礼申し上げます。

顧みますと、平成 11 年 5 月 19 日に徳島県池田町で第 1 回研修会が開催され、第 2 回研修会が愛媛県、第 3 回研修会が高知県、第 4 回研修会が香川県と毎年各県連持ち回りで開催され、今年は 6 巡目となりました。

四間連女性部会は、平成 8 年 10 月に結成され、引き続いて四国内の各県連女性部も結成され今日に至っています。

各県連、単会女性部では租税教室の講師派遣、税を考える週間等でのキャンペーン行事、税の標語の募集など多彩な活動を実施しておりますが、今後、更に女性が活躍する時代ですので、女性部会も女性の感性を結集し間税会全体の目的遂行のため最善の努力を行う所存です。

最後になりましたが、この記念誌を発刊するに当たりご指導ご協力いただきました皆様や、厳しい経済情勢下、ご協賛いただきました企業、会員の方々に心から感謝申し上げます。ご挨拶にかえさせていただきます。



四国間税会連合会女性部第24回研修会開催によせて

高松国税局長 上竹 良彦

四国間税会連合会女性部第24回研修会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

四国間税会連合会女性部会の皆様におかれましては、平素から税務行政全般にわたり、深い御理解と多大な御協力を賜っており、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、四国間税会連合会女性部会研修会につきましては、平成11年5月に第1回研修会が徳島県で開催され、今回で24回目を迎えました。

女性部会の皆様方におかれましては、このような研修会を長年にわたり定期的で開催されるなど、間税会において積極的な活動を継続されており、私どもといたしましては、大変有り難く、非常に心強く感じているところでございます。

四国各県の持ち回りで開催されることにより、会員の皆様方が毎年各県を訪れ交流を深められるとともに、各県で取り組まれた課題等につきまして積極的に意見交換を行うなど、様々な課題に対して、創意工夫しながら、お互いに知恵を出し合って運営されていると伺っております。

このことは、女性部会の吉岡部会長並びに役員の皆様方の強いリーダーシップとたゆみない御努力、そして会員の皆様方の結束力のたまものであると深く敬意を表する次第であります。

ところで、国税庁では、令和5年6月に「税務行政のデジタル・トランスフォーメーションー税務行政の将来像2023ー」を公表し、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化」、「事業者のデジタル化促進」を3つの柱と掲げ、税務行政のDXを更に前に進めております。

これらを具体化していくため、デジタル技術の活用を進めて、税務手続を簡便化するとともに、事業者の業務のデジタル化に取り組むことで、税務を起点とした社会全体のDX推進に貢献してまいりますので、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、消費税のインボイス制度につきましては、その円滑な定着に向けて、引き続き、間税会をはじめ、関係民間団体と連携して周知・広報に取り組むとともに、事業者に寄り添った丁寧な対応を行ってまいります。

しかしながら、このような取組を着実に推進するためには、間税会をはじめとする関係民間団体との連携・協調の更なる強化を図っていく必要があると考えており、特に、税務行政の良き理解者として各種活動に積極的に取り組んでおられます間税会女性部会の皆様方の存在は、ますます重要となりますので、今後とも、より一層の御理解と御協力を賜りますよう、よろしく御願い申し上げます。

結びに当たりまして、四国間税会連合会並びに四国間税会連合会女性部会のますますの御発展と、皆様方の御健勝と御多幸を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

香川県知事 池田豊人

四国間税会連合会女性部会第24回研修会が、盛大に開催されますことをお慶び申し上げますとともに、四国各地からご来県の皆様方を、県民を代表して心から歓迎いたします。

四国間税会連合会女性部会におかれましては、消費税や地方消費税をはじめとした間接税に関する知識の習得と自主的な申告納税制度の確立を通じて、税務行政の円滑な推進に大きく寄与されており、吉岡部会長をはじめ会員の皆様方のご熱意とたゆみないご努力に、深く敬意と感謝の意を表します。

さて、我が国は、この30年間余り、度重なる自然災害に加えて、バブル崩壊に伴う混乱やデフレ、世界的な金融危機、そしてコロナ禍といった幾多の難局に直面してきましたが、国民のたゆまぬ努力によってこれらを乗り越え、今まさに、従来のコストカット型経済から「賃上げと投資が牽引する成長型経済」への第一歩を踏み出したところであり、今年の賃上げ率は33年ぶりに5%を超える高水準となっております。

香川県内の経済の状況に目を向けますと、人手不足や物価・エネルギー価格の高止まりなどの課題は残るものの、設備投資は高水準で推移していることや観光客もコロナ禍前まで戻っていることから、新型コロナウイルス感染症で影響を受けた本県経済の回復がなされてきているものと感じております。

こうした中、本県では、物価高騰等にしっかりと対応するとともに、総合計画の基本目標に掲げる「人生100年時代のフロンティア県」の実現に向け、あらゆる政策を動員して推進しており、特に、これまでの税収の増加分や歳出削減などで生み出された財源を、新たに未来投資枠として設け、県政各分野における、早急に解決しなければならない社会課題への対応や、県政発展の礎を築くための投資に重点配分しております。

こうした施策の推進には、限られた財源を有効に活用することはもとより、県税をはじめとした歳入の安定確保が重要であり、皆様方を通じて納めていただいている間接税は、社会保障をはじめ各種施策を推進するための貴重な財源となっております。

また、会員の皆様方が、こうした研修会などを通じて研鑽を重ねられ、適正な申告に努めておられますことは、誠に心強く、喜ばしい限りです。

どうか、皆様方には、今後とも、税知識等の普及を通じて、税務行政の推進に一層のお力添えをいただきますようお願いいたします。

さて、会場である特別名勝栗林公園は、今年、開園150周年を迎えました。歩むごとに趣を変え、「一步一景」と称される見事な庭園美を、この機会にお楽しみください。また、今年、本県では現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭」が春、夏、秋の3会期、約100日間にわたり開催されますので、「アート県かがわ」の魅力をご堪能いただくとともに、本場の讃岐うどんはもちろん、新鮮な海の幸やおいしい果物などをご賞味いただければ幸いです。

結びに、四国間税会連合会女性部会のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を祈念しまして、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

高松市長

大 西 秀 人

四国間税会連合会女性部会第24回研修会が、盛大に開催されますこと、心からお喜び申し上げます。適正な申告を目指し、日々努力を重ねられ、知識を研鑽される皆様方が集うこの研修会は、大変意義深いものと存じます。本研修会の成功を心よりお祈り申し上げますとともに、開催地である高松市を代表いたしまして、皆様方のお越しを心から歓迎いたします。

さて、今年は、2月に「香川県立アリーナ」が開館したほか、4月には、徳島文理大学の「高松駅キャンパス」が開学いたしました。また、「大阪・関西万博」と「瀬戸内国際芸術祭 2025」が開催される年でございます。このような新たなにぎわいの創出が地域経済の活性化へ大きな弾みとなることを大いに期待しているところでございます。

このような中、本市では、「第7次高松市総合計画」に掲げる、目指すべき都市像「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」の実現を目指し、まちづくりを鋭意進めているところでございます。

まちづくりを推進していくためには、その財源となる税収の確保が、極めて重要でございます。消費税や地方消費税を始めとした間接税に関する知識の習得と自主的な申告納税制度の確立などに御貢献いただいております、会員の皆様方の活動を大変心強く存じているところでございます。

どうか、皆様方におかれましては、今後とも、本市を始めとする、自治体の税財政運営の円滑な推進に格別の御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

ここで県外からお越しの皆様には本市の紹介をさせていただきます。本市は、四国の中枢管理都市として都市機能を備えるとともに、多島美を誇る波静かな瀬戸内海に面し、自然を感じられる都市でもあります。特に、訪れる皆様には豊かな食文化が喜ばれております。県外からお越しの皆様方には、讃岐うどんはもちろん、本市が誇る、瀬戸内海で獲れる新鮮な海の幸や、「高松産ごじまん品」などの旬の農作物を御賞味いただき、本市の魅力を御堪能いただけますと幸いです。

また、今回の研修会の開催場所となる栗林公園は、フランスの権威ある旅行ガイドブック「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」において、最高ランクの三つ星に選ばれた、江戸時代初期の姿を今も見ることのできる大名庭園でございます。紫雲山を背景に広がる庭園の敷地内には、四季折々の花木や池が織りなす風景が広がっております。皆様方には、高松藩の歴代藩主が眺めた美しい景色をお楽しみいただきたいと思います。

最後になりましたが、四国間税会連合会女性部会のますますの御発展と、皆様方の御健勝と御活躍を心から祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

誠におめでとうございます。



ご挨拶

全国間税会総連合会会長 片岡 直公

この度、四国間税会連合会女性部会第24回研修会が高松市において盛大に開催されることを心からお祝い申し上げます。

平素、四国間税会連合会及び傘下の県連・単位の役員・会員の皆様には、全国間税会総連合会の会務運営につきまして、深いご理解とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

特に、女性部会が実施されるこの研修会は、新型コロナの影響で中止された年を除き、平成11年から毎年実施されているものであり、会員相互の絆を深め、間税会の存在感を世に広くアピールすることができる大変意義深いイベントでございます。精力的に準備に取り組んでられました関係者の皆様のご労苦に対しまして、敬意を表しますとともに、今後とも四国間税会連合会のけん引役として女性部会の皆様のご活躍されますことを期待しております。

さて、私ども間税会に関わりの深い消費税につきましては、令和元年10月から税率が10%に引き上げられ、我が国の税体系の中で最も大きな税収をもたらす基幹税となり、人口の少子・高齢化に伴う福祉財源の確保の必要性や、財政の健全化の観点などから、非常に重要な存在となっております。さらに、制度面においては、軽減税率制度やインボイス制度も導入されるなど、消費税は、新たな時代を迎えております。

そうした中で、消費税を中心として活動をしている私ども間税会の果たすべき役割も、益々、高まってきているものと考えておりますので、さらに組織を強化し、活発な事業活動を展開していくことが重要です。

間税会としましては、そうした点も念頭におきながら消費税を始めとする「税に関する周知・啓発活動」に加えて、関係者から高い評価を頂いております「世界の消費税」図柄刷込みクリアファイル等の配布活動や「税の標語」の募集活動などを積極的に展開することにより、組織の活性化と拡大に努めていくことが必要と考えますので、引き続き、皆様のご協力をお願い申し上げます。

また、間税会の仲間を増やす会員増強の取り組みについても、間税会の基盤を維持強化する上で必要不可欠な活動であります。四国間税会連合会及び傘下間税会の皆様には、引き続き、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

このような状況下で開催されます本研修会では、四国各県から集まる多くの会員が互いに情報交換や意見交換などを行い、連帯感を強めるまたとない機会であります。

是非、本研修会での成果を活かしながら、会員の皆様が一丸となって、より実効性のある会活動を積極的に展開し、今後の間税会の更なる充実発展に繋げていただきますよう、会員の皆様方のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

最後になりましたが、四国間税会連合会、同女性部会及び傘下の県連・単位の益々のご発展と、会員皆様のご健勝と事業のご繁栄を祈念いたしまして、お祝いの挨拶とさせていただきます。



四間連女性部研修会 24 回記念誌発刊によせて

四国間税会連合会会長 久米 加寿徳

四国間税会連合会女性部会研修 24 回記念誌発行、誠におめでとうございます。池田で第 1 回研修会を開催されてから、24 年とほぼ四半世紀を迎えられ、活発に活動されている皆様に心から感謝とお礼を申し上げます。

継続は力なりと申しますが 24 年間続けることは並大抵のことではありません。

これは、女性部創立から部会長をされている吉岡部会長をはじめ、女性部の皆様のご努力があつてのことで、四間連が 50 周年を迎えられましたことも女性部皆様の力あつてのことで改めて感謝申し上げます。

元気あふれる女性の皆様の活気に溢れる活動により、女性部会そして四間連全体の活動も活発化しています。

企業でも、女性の元気な会社は見ていても明るい親しみを感じます。

四間連女性部の皆さんの元気ある活動は、これからの間税会にとりましても、非常に心強いものであり、今後も変わらず活発な活動をされますようよろしくお願い申し上げます。

さて、インボイス制度導入等、消費税の会としての間税会の役割は、益々高まってくるとともに間税会の活動の重要性も強く求められて来るものと考えます。

そして、これらの間税会の活動を力強く推進するためには、組織を拡大強化し、間税会の存在感を高め、発言力を強めてゆくことが肝要です。

本年も、「最重点施策」であります①会員増強による組織拡大 ②消費税完納運動の更なる推進 ③消費税の啓発活動の拡充に努め「間税会を知ってもらう」ため、広く活動していく必要があります。

具体的には、消費税の広報、消費税の研修会の開催などを実施し、税務署及び国税関係民間団体との連携・協調を図り、「税を考える週間行事」への参加、e-Tax の利用促進、租税教室への参加など積極的に取り組んでまいります。

そのほか、四間連及び各県連との連携を密にし、会員の意見、要望を取りまとめ税制並びに執行に関する提言活動に積極的に取り組んでまいります。

女性部会員の皆様には、これらのこともご考慮いただき、今後とも、活発な会活動をお願いいたします。

最後になりましたが、吉岡女性部会長をはじめ、四間連女性部会の皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げ、私のお祝いの言葉とさせていただきます。



四国間税会連合会研修会 第24回を記念して
徳島県間税会女性部会 会長 山下 和美

四国間税会連合会女性部第24回研修会の開催、誠におめでとうございます。

徳島県間税会女性部会長を務めております山下でございます。

本研修会が、税に関する知識を深める貴重な機会であると同時に、四国四県の女性部会員の皆さまが親睦を深め、交流を図る場として、これまで25回にわたり続いてきましたことに、深く敬意を表します。

開催地ごとに特色ある企画が盛り込まれ、地域の魅力を感じながらの交流は、私たちのつながりをより一層深めてきました。

直近の徳島県での思い出としましては、「阿波人形浄瑠璃」を披露し、皆さまに大変ご好評をいただきましたことでございます。

その際の温かいご声援は今も心に残っており、コロナ禍ではできなかった対面での交流の大切さを改めて実感いたしました。今後も、こうした交流が続き、四国の女性部がさらに結束を深めることを願っております。

加えて、私たち間税会は税務行政への協力も重要な役割と考えております。

特にインボイス制度の周知活動については、今後も地域社会の安定と発展に向けて力を尽くしてまいります。

四国の女性部の一員として、社会に貢献できるよう努めて参ります。

そして、この研修会をはじめ長年にわたり四国間税会連合会女性部を力強く牽引されてきた吉岡会長には、心からの敬意を表します。

会長の熱意とご尽力により、私たち四国四県の女性部がこうして一体感を持ち、活動を続けてこられました。

その功績に改めて感謝申し上げるとともに、今後も変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、四国間税会女性部の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご繁栄を祈念いたしまして、ご挨拶にかえさせていただきます。



四国間税会連合会研修会 第 24 回を記念して

愛媛県間税会女性部会 会長 渡部 京子

月日が過ぎるのは早く昨年激しい風雨の中での四国間税会連合会女性部会第 23 回研修会が高知県牧野植物園で開催されました。

楽しみにしていた植物園内の散策は激しい風雨のため中止となりましたが、貴重な資料である、牧野博士手書きの草花標本の閲覧等思いがけずできました。

コツコツと一つずつ丁寧に描写して、間違いないよう細心の注意と共に書き上げたと思います。

このように丹念に物事に取り組み次代への資料として継承して今日の漢方薬の発展につながっていると思います。

税金の長い歴史も時代と共に変革しながら消費税が生まれ納税者の皆様からのご理解を得ながら、現在においては、大変重要な税になっていると思います。

私たち女性部会員も税に関する講習会等にも積極的に参加して、知識を身につけ納税者の方の疑問にも間税会の一員として自信をもって答えられるように活動していきたいと思います。

さて、本年は記念誌を制作される記念の研修会となりました。

第 20 回記念誌を再読し前会長の沖和代氏の顔が懐かしく目に入りました。

前会長には多くのことを教えていただきました。

今回もご存命であれば参加され吉岡会長と笑顔で挨拶をかわされたと思います。

時間の流れは止めることはできませんが、思い出はいつまでも胸に残っています。

今回高松間税会女性部会のご担当で栗林公園の由緒ある建物での開催となりました。

長い歴史をとどめた、建物の空間に溶け込みながら、研修会が開催され参加できることを大変うれしく思います。

高松国税局長様による講話毎回楽しく拝聴させていただいております。

今年も楽しい御題を用意していただいていることと、心待ちにしております。

高松間税会女性部会の皆様には、吉岡会長を中心に何かと趣向を考えご多忙の時間を過ごされておられることでしょう。

研修会の開催準備は大変なお仕事です。

ご苦労も多いと思います。

張り切りすぎないように、次回開催県の愛媛県女性部会は、プレッシャーに弱いのでございます。

記念誌も 24 回そしてこれからも冊数が重なり、間税会の活動が未来に向け永遠と継承され続きますように。

本研修会が意義ある素晴らしい大会になることを心より祈念しております。



四国間税会連合会女性部会第 24 回研修会に寄せて

高知県間税会連合会女性部 会長 益岡 美智子

四国間税会連合会女性部会第 24 回の開催、まことにおめでとうございます。
また、この研修会を立ち上げた当初から、ご尽力いただいております吉岡部会長の長年のご功績に心から敬意を表し、お祝い申し上げます。

昨年度(前回)は、私共高知県の牧野植物園にて開催いたしました。
なぜか、当日だけ、大雨が降って大変足元が悪くなり、園内散策は出来ませんでした。急遽川原園長のご好意で、通常非公開の牧野博士の植物図や「標本庫」を見学させていただけることとなり、皆さん、大変、感激されており、満足されて帰路に着かれたと思います。

当日は、四国島内より 85 名の方にご参加いただきまして、ありがとうございました。
この場をお借りして、御礼申し上げます。

私は、一昨年、市村前会長より会長職の引継ぎを受けました。

今まで、女性部には、所属していましたが、会長を拝命して以降は、違った景色に見えて、過去に会長された方々の偉大さとその責任の大きさを痛感しております。

研修会は毎年、国税局長のお話を聴けて、自分自身、大変勉強させられる事も多いと感じておりますが、また、一方では、四国島内の他の部員の方々との交流の場とも考えております。

当日は、懐かしいお顔に会えて過去の間税会の総会や研修会でのいろいろな出来事のお話しができました。

また、研修講話やアトラクションを通じ、同じ時間を共有出来ることが大変、有意義なことと考えております。

最後になりましたが、四国間税会女性部の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご繁栄を祈念いたしまして、ご挨拶にかえさせていただきます。

四国間税会連合会女性部役員名簿

令和7年4月1日

県連名	役 職	役員氏名	単会名	摘 要		
香 川	部会長	吉岡 和子	高 松			
	副部会長	伊原 佳子	丸 亀			
	理 事		荒井 孝子	高 松	○	
			岩崎 敬子			
			田中 康子			
			香川 豊子		(会 計)	
			武田千登世			
			吉田 英子			坂 出
			野原 康子			観音寺
	監 事		柳井 哲佑	長 尾		
			田村 郷美	高 松		
	洲崎 公代					
愛 媛	副部会長	渡部 京子	松 山			
		小倉 三更子	松山			
		黒川 由子				
		木村 千恵				
	監 事		黒田 周子	今 治		
		谷田 節子	松 山			
高 知	副部会長	益岡美智子	高 知			
	理 事		坂本 紀子	高 知		
			得居 由美			
			柿葉 久美			
			杉本 ちづ			
			田中 誠子			
			新井 晴恵			
			松野 伸子			
			前川 美智子			
	監 事		笠井 武美	伊 野		
			白山 早苗	南 国		
-			幡 多			
		市村 佳子	高 知			
徳 島	副部会長	山下 和美	徳島			
	理 事		美馬 嘉子	阿波麻植		
			西野 尚子	阿 南		
			松浦 素子	鳴 門		
			-	池 田		

○ 新役員

四間連女性部会研修会のあゆみ

第1回研修会

平成11年5月19日 徳島県 池田町保健センター

講師 高松国税局消費税課総務係長 崎岡 光義 様 「二十一世紀を支える消費税」
池田税務署総務課長 松本 詔子 様 「女性をめぐる税」

第2回研修会

平成12年5月16日 愛媛県 アサヒビール四国工場会議室

講師 高松国税局消費税課総務係長 崎岡 光義 様 「間接税あれこれ」
家族計画国際協力財団国際事業部長 高橋 秀行 様 「ボランティアあれこれ」

第3回研修会

平成13年5月17日 高知県 高知県立牧野植物園・牧野富太郎記念館

講師 高松国税局消費税課課長補佐 山崎 辰郎 様 「間接税あれこれ」
高知県政策総合研究所理事 谷本 信 様 「もっと税を知ろう」

第4回研修会

平成14年5月16日 香川県 三本松ロイヤルホテル

講師 高松国税局消費税課総務係長 石原 浩範 様 「税雑感」
香川県大の場健康体育センター所長 竹内 義員 様 「高齢化社会と健康長寿」

第5回研修会

平成15年5月22日 徳島県 アスティとくしま

講師 高松国税局消費税課総務係長 堅田 好彦 様 「消費税の改正について」
アスティとくしま館長 岩井 敏久 様 「体によい水悪い水・水の不思議な力」

第6回研修会

平成16年5月19日 愛媛県 タオル美術館 朝倉

講師 高松国税局消費税課総務係長 今川 和則 様 「四国の国税」
元NHKアナウンサー歌手 吉川 精一 様
「涙と笑いの50分～人生いつもありがとう～」

第7回研修会

平成17年5月16日 高知県 かんぼの宿 伊野

講師 高松国税局消費税課総務係長 今川 和則 様 「国税査察制度のあらまし」
盲目のシンガーソングライター 堀内 佳 様 「しあわせって・・・なに」

第8回研修会

平成18年5月24日 香川県 オークラホテル 丸亀

講師 高松国税局長 中川 正晴 様 「日本社会の構造変化」
香川県立中央病院泌尿器科主任部長 朝日 俊彦 様 「笑って大往生」

第9回研修会

平成19年5月16日 徳島県 セントラルホテル鴨島

講師 高松国税局長 小西 昭 様 「ヨーロッパで考えたこと」

NPO法人烏雲の森沙漠植林ボランティア協会顧問理事 木村 義次 様

「沙漠植林に挑戦ー地球は今病んでいるー」

第10回研修会

平成20年5月26日 愛媛県 ダイキ(株)

講師 高松国税局長 上村 成生 様 「マルサの話」

ダイキ株式会社社長 大亀 孝裕 様

「私のこだわりー助けられて 導かれて 今があるー」

第11回研修会

平成21年5月14日 高知県 ホリディ・イン高知

高松国税局長 宗吉 勝正 様 「健康について」

株式会社ドリームメーカー社長 鈴木 秀司 様 「みんなが笑顔になれる頭の体操」

第12回研修会

平成23年5月17日 香川県 栗林公園内商工奨励館・掬月亭

高松国税局長 森 浩一 様 「税をとおして考えること」

第13回研修会

平成24年5月17日 徳島県 ロイヤルガーデンホテル(阿南市)

高松国税局長 森 秀文 様 「一步先を行く貴方へ」

日亜化学工業株式会社常勤監査役 一ノ宮 敬治 様 「日亜化学の物創りの精神」

第14回研修会

平成25年5月15日 愛媛県 大和屋本店(松山市)

高松国税局消費税課長 赤穂 英一 様 「改正消費税等について」

高松国税局長 森 秀文 様 「幸せに生きる」

第15回研修会

平成26年5月19日 高知県 サンピア・シリーズ(高知市)

高松国税局長 村松 高男 様 「ちょっとラフですが・・・」

写真家 高橋 宣之 様 「美しい仁淀川」

NHK高知仁淀川プロジェクトディレクター 西川 多紀 様

第16回研修会

平成27年5月18日 香川県 坂出グランドホテル

高松国税局長 吉田 寿彦 様 「点描・これからの税務行政」

総本山善通寺法主・管長 榎原 禅澄 様 「自分のために」

第17回研修会

平成28年5月17日 愛媛県 ホテル椿館(松山市)

高松国税局長 鳴島 安雄 様 「最近の税務行政等について」

第18回研修会

平成29年5月11日 徳島県 阿波観光ホテル（徳島市）
高松国税局長 本宮 孝夫 様 「間接税について」
徳島銀行顧問・税理士 大前 晴重 様 「会社と個人と税制と税務」

第19回研修会

平成30年5月17日 高知県 ザ クラウンパレス新阪急高知
高松国税局長 永田 武 様 「税務行政の現状と課題」
高知城歴史博物館館長 渡部 淳 様 「博物館の仕事～高知城歴史博物館の挑戦～」

第20回研修会

平成31年5月14日 香川県 紅梅亭（琴平町）
税務大学校総合教育部長 松田 淳 様 「事業継承ってなに？」
金刀比羅宮元禰宜 科野 齋 様 「こんびらさん、いろいろ」

第21回研修会

令和4年5月19日 愛媛県 大和屋本店（松山市）
高松国税局長 秋元 秀仁 様
「税務行政の現状と今後 ～アフター・コロナにおける税務行政の在り方を考える～」
愛媛大学元教授 高橋 治郎 様 「来る南海トラフ巨大地震に備えて」

第22回研修会

令和5年5月31日 徳島県 J Rホテルクレメント徳島（徳島市）
高松国税局長 黒澤 伸 様 「財政・税務行政の現状と課題間接税について」
阿波人形浄瑠璃「平成座」座長 竹本 友幸 様 「傾城阿波の鳴門 ～巡礼歌の段～」

第23回研修会

令和6年5月28日 高知県 高知県立牧野植物園・牧野富太郎記念館
高松国税局長 加藤 千博 様 「なるほど!! 相続税・消費税」
牧野植物園園長 川原 信夫 様
「牧野博士の精神が息づく高知県立牧野植物園の紹介と身近な薬用植物」

第24回研修会

令和7年5月29日 香川県 栗林公園内 商工奨励館 讃岐迎賓館
高松国税局長 上竹 良彦 様 『あんな壁、こんな壁～「壁」について考える～』